



学校だより

令和8年4月30日

No. 2 5月号

横浜市立篠原西小学校

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shinoharanishi/>

『明日を築く』

副校長 鳥飼 弘美

どの学年も新しい友達や先生と出会い、程よい緊張感の中で学校生活をスタートさせています。昨年度の始業式でのびのびと楽しそうに校歌を歌っていた子ども達の一つお兄さんやお姉さんになりました。6年生が入学式の準備や新年度に係る準備を職員と共に行っている姿は、修了式からたったの12日しかたっていないとは思えないほど、頼もしい姿でした。1年生を迎える会では、3, 4, 5年生も工夫を凝らし、篠原西小学校のよいところを伝えようと様々な工夫をしたクイズや発表を行いました。黄色いランドセルカバーが外れ、カッコいいお兄さんお姉さんになった2年生は、自分たちで育てたあさがおの種をプレゼントしました。今、一番身近な先輩として、学校のいいところを紹介しながら学校探検をしようと頑張っている計画を練っています。1年生は初めての大量での集いに圧倒されたせいか、少し緊張した面持ちで参加し、クイズに答えたり発表を見たりしていました。多くの人達が1年生のことを考えながら企画し、行った会の中で、これからの学校生活で『楽しいことがおこりそう』とワクワクしたのではないのでしょうか。1年生を迎える会は校歌を歌いながら1年生を見送ることで幕を閉じました。

篠原西小学校 校歌

初代校長 佐藤淳一郎先生 作曲 葭谷浩通先生 作詞

- 1 若葉のそよぎ 光る風 静かな丘にいだかれて
ここには育つ子どもたち のびやかに うつくしく 明日の横浜 篠原西小学校
- 2 祖先のおしえ かおる土 かがやく雲にてらされて
ここから巣立つ子どもたち すこやかに しあわせに 明日を築こう 篠原西小学校

一連 まぶしいほど生き生きとした自然と、平和で閑静な学校環境の中で、知・徳・体がのびのびと成長する児童と献身する教師。

二連 歴史ある郷土・自然・人々の愛情にはぐくまれて将来に飛躍しようとする児童の心身の健康・幸福、および伝統を築きあげようと努める師弟の心意気。

昭和53年6月発行 創立10周年記念誌「しのはら西」より 作詞者のことば(抜粋)

当時の先生方が思い描いていた篠原西小学校になっているのだろうか?と考えました。『明日を築く』とは、未来を切り拓く、創造する、次世代へつなぐことなのではないかと思えます。子ども達は一つ年を重ねたことで、確実に明日の篠原西、明日の横浜を築くための力を蓄えています。私たち職員も子ども達と共に歩み、子ども達の可能性を信じながら、明日を築いていく子ども達の成長を支援し、見守っていきます。

これからも、子ども達のためにご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。